

東村山ものしりシート

平成26年8月発行

神社にあるもの

神社に入るときくぐるのが・・・鳥居(とりい)

神社にある門。神様のいる場所の入り口とされ、 人間の世界と神様のいる場所とを分けるさかい目を 表 すといわれています。また、文字のとおり「鳥が いる」 所 、鳥がとまる所という考えもあります。 地図で神社をあらわす時に使われる記号も、鳥居

ひしゃく

★鳥居の形は大きく分けて2しゅるいあるよ★



かざりのある 明神鳥居

かざりのない 神明鳥居

(みょうじんとりい)

(しんめいとりい)

水がおいてあるのは?・・・ 手水舎(ちょうずや)

の形ですね。

※「てみずや」ともいいます

ひしゃくで水をすくって、手 をあらったり口をすすいだり します。体と心を清める意味 があります。

動物のかたちをしたものは・・・?

神社を守ったり、神様のお使いをするやくわりがあります。 <u>狛犬(こまいぬ)、狐(きつね)</u>、にわとり、からす、しか、へ び、うしなど、神社によっていろいろな動物の像がおかれて います。

★ 狛犬・・・神社を守る番犬のようなもの。犬とよばれるけ ど、ライオン(獅子)のすがたをしています。拝殿にむかって 右が口をあけた「阿」(あ)、左が口をとじた「吽」(うん)で す。

★ 狐・・・稲荷神社(いなりじんじゃ)では狛犬ではなく狐 がおかれます。番犬というより、いろんなお手つだいをする神 様の使いのようなものです。

手を合わせて、おねがいする 場所は?・・・拝殿(はいでん)

神様におねがいごとをするたて もの。さいせん箱にお金を入れ、つ なをふってすずをならし、拍手や礼 をしておねがいをします。また、拝 ぶ たい 殿はお祭りの舞台にもなります。

だい じ 神社の中でいちばん大事な場所は?・・・本殿(ほんでん)

神様がまつられている、いちばん大事な場所です。神聖な場 所なので、ふつうは入れないことが多いようです。

※これらは、神社にあるものの一部です。また、神社によってはない場合もあります。

さんこうにした本 |アカ17|『神社とお寺がわかる事典』(井上智勝/監修, PHP研究所)

アカ38|『「日本人」を知る本 2 日本人の信仰』(井上順孝/監修、岩崎書店)